

厚生労働大臣が定める掲示事項

(地方厚生(支)局長への届出事項に関する事項)

入院基本料に関する事項

当院は1日に入院患者10人に対して1人以上の看護職員(看護師及び准看護師)と入院患者25人に対して1人以上の看護補助者を配置し、交代で24時間看護を行います。

入院診療計画・院内感染防止対策・医療安全管理体制・褥瘡対策及

び栄養管理体制、意思決定支援及び身体的拘束最小化について

当院では、入院の際に医師をはじめとする関係職員が共同して、患者様に関する診療計画を策定し7日以内に文書によりお渡ししております。また厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援及び身体的拘束最小化の基準を満たしております。

明細書発行体制について

医療の透明性や患者さんの情報提供を推進してゆく観点から、領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目がわかる明細書を無料で発行しております。

また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担がない方についても、明細書を無料で発行しております。明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称等が記

載されておりますので、その点ご理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合、その代理の方への発行を含めて、明細書の発行を希望されない方は、窓口にてその旨お申し出下さい。

食事療養費について

当院は厚生労働大臣の定める入院時食事療養（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時（朝食 8：00・昼食 12：00・夕食 18：00）、適温で提供しております。

食事負担額は以下の通りとなります。（1食につき）

- (1) 一般：510 円
- (2) 低所得者Ⅱ（市町村民税非課税世帯）90 日まで：240 円、90 日以降：190 円
- (3) 低所得者Ⅰ：110 円

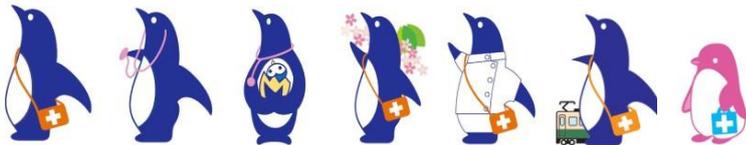
医療 DX 推進体制整備加算

当院は、オンライン資格確認を行う体制を有しており、医療 DX を通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。オンライン資格確認によって得た情報（受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報）を医師が診察室等で確認できる体制を整備し、診療に活用しております。

医療 DX 推進について

安全・安心で質の高い医療のために 私たちは**医療DX**を推進しています

東京の地域医療を支える
正志会グループ



マイナンバーカードを利用しましょう！

当グループは患者さんの医療情報をデジタル化（DX）して
的確かつ迅速に集めて、安全・安心な質の高い医療を目指しています

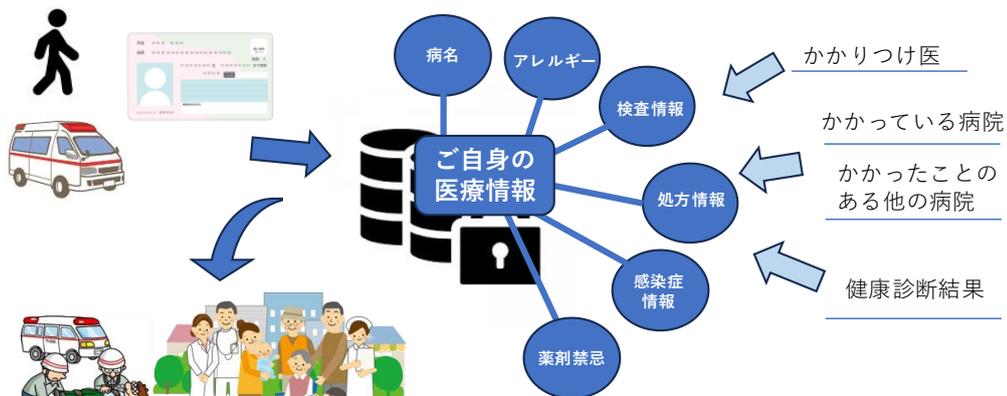
マイナンバーカードを利用した健康保険証を通じて患者さんの医療
情報をしっかりと受けとり、そしてつないでいきます

カードを利用していただくと

- ▶ いままでにかかったあるいは現在通院中の病気
- ▶ 現在処方されているお薬
- ▶ アレルギー
- ▶ 過去の血液検査や画像検査

などの情報をご来院時にすぐにわかるので、これらをもとに安全安心で
質の高い医療を目指します。

医療DXによって、患者さんと私たちスタッフが
かんたんであんしんに情報を共有することができます！



荒木記念東京リバーサイド病院



とっても簡単!

マイナンバーカード

1

受付



マイナンバーカードを
カードリーダーに
置いてください。



2

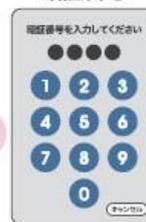
本人確認

顔認証または
4桁の暗証番号を入力してください。

顔認証



暗証番号



OR

3

同意の確認

診察室等での診療・服薬・健診情報の
利用について確認してください。

過去の情報を
利用いたします

過去の半日以外の診療、処方情報
を診療用に提供することに同意し
ますか。
この情報はあなたの診療や検査等
のために使われます。

(40歳以上対象)
過去の情報を
利用いたします

過去の診療情報や処方情報を提供す
ることに同意しますか。
この情報はあなたの診療や検査等
のために使われます。

※高額療養費制度をご利用される方は、続けて確認・選択をお願いします。

4

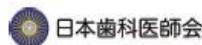
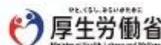
受付完了

お呼びするまでお待ちください。



カードを忘れずに!

医療DXを通じた質の高い医療の提供にご協力ください。



医療DX推進の取り組み

- ・マイナ保険証の利用を促進するなど、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます
- ・オンライン請求を行っています
- ・オンライン資格確認システムにより取得した情報を診察室などで確認して診療できる体制を整備しています
- ・電子処方箋の発行や電子カルテ情報共有サービスを活用できる体制を導入予定です

荒木記念東京リバーサイド病院

「後発医薬品使用体制加算」について

当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用に積極的に取り組んでおります。また、医薬品の供給不足等が発生した場合、治療計画の見直しや、適切な対応ができるように体制を整備しております。なお、状況に応じて患者さまへ投与する薬剤が変更となる可能性があります。

院内トリアージ実施料について

当院は院内トリアージ実施料の届出を行っており、夜間、休日または深夜において、受診された初診の患者様（救急車等で緊急に搬送された方を除く）に対して、来院後、速やかに緊急性について判断をさせていただいております。

「一般名処方加算」について

当院では、一般名（成分名）処方を推進しております。保険薬局において銘柄によらず調剤し、柔軟に対応することができます。

なお、令和6年10月1日より患者さまが一般名処方の処方箋から長期収載品（先発医薬品）へ変更を希望された場合は、薬剤費の一部が「選定療養費」の対象となり、ご負担いただくことがございます。

社会医療法人社団正志会

荒木記念東京リバーサイド病院